

環境配慮商品

地球温暖化を防止し、持続可能な社会を構築していくために、毎日のお買い物に「環境負荷が少ない」という視点で品選びしていただくことも大切です。ユニーでは原料や製造過程、容器包装、使用時の環境負荷を低減した商品をお客様に購入していただくことが地球環境を守ることにつながると考え、そうした商品の品揃えや商品開発に努めています。

環境に配慮したオリジナル商品「eco!on」(エコオン)

ユニーはPB(プライベートブランド)・SB(ストアブランド)商品を開発するうえで、特に環境に配慮した商品をサブブランド「eco!on」(エコオン)として、パッケージやタグにこのロゴを付けて販売しています。審査は、「eco!on」申請書と添付資料をもとに行い、特に商品開発担当者の「環境配慮への思い、ストーリー」についても審査します。その思いには、「現在だけではなく未来の地球環境に対する責任」や「購入していただくお客様へのメッセージ」「生産者のこだわり」などが入っています。また、生産現場や製造工程を視察し、審査します。

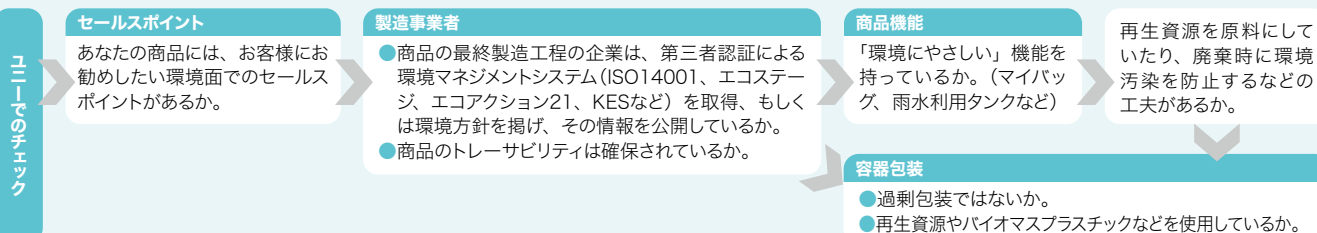
「eco!on」の考え方

「eco!on」は、環境負荷の少ない安全安心な商品を提供することにより、お客様の快適な生活を支援し、持続可能な社会構築をお客様と一緒に推進していくことを目指しています。また、環境配慮商品を生産する生産者を支援します。

- 1 お客様と一緒に育てていく環境配慮型商品です
- 2 ユニーが定める品質基準を満たしています
- 3 ユニーが定める環境に配慮した生産条件を満たしています
- 4 「eco!on」第三者審査委員会で審査を受け認定されています(毎年見直しを実施)

「eco!on」商品が販売されるまで

商品部の商品開発担当者がオリジナル商品を開発し、環境配慮商品「eco!on」の認定を受けるため、商品やメーカーに関する情報や認証などの資料を添えて、第三者審査委員会に提出します。



提出資料の作成

- 申請者および商品情報…申請者は商品名、販売期間、売価、販売数量など
- 消費者へアピールしたいエコ・セールスポイント…商品のライフスタイル(製造・生産→流通・販売→消費・使用→廃棄)に応じた環境配慮への取り組み
- 商品の最終製造工場の第三者認証の取得状況…
 - 商品の最終製造工場の環境マネジメントシステム、第三者認証の取得状況
 - 情報開示状況(環境レポート、ホームページなどでの環境への取り組み情報の開示状況)

第三者審査委員会へ提出

評価・認定を受けた商品のみ「eco!on」(エコオン)として販売!

「eco!on」の商品

特別なものではなく、日常生活に欠かせない商品を環境に配慮したものにすることで、地球環境保全に貢献していることとなります。「eco!on」は、たくさんのお客様と一緒に低炭素社会・持続可能社会を築いていくことを目指しています。

このタグが目印です!



●アローザトイレペーパー
リサイクルボックスで回収した牛乳パックが原料



●マグボトル
何度も繰り返し使用できるのでゴミを出さない



●特別栽培の無洗米
お米を研がないため河川を汚さない



●カルキュロ エコ紳士用ドレスシャツ
使用済みペットボトルが原料



●泡のハンドソープ
店舗から出た使用済み食用油が原料



●さとうきびうまれのプレート・ボウル
木材を使わないでさとうきびから作ったボウル



●洗濯洗剤
植物原料の使用は大気中のCO₂(※)の増加抑制に貢献
※1990年当社商品に比べCO₂排出量を51%削減



●モリゾー・キッコロ ショッピングバッグ
レジ袋を使わないためのショッピングバッグ